

  <p>世界へのプレゼントになろう</p> <p>RI会長 K. R. ラビンドラン</p>	<p style="text-align: right;">2015-2016年</p> <h2 style="text-align: center;">海南東ロータリークラブ</h2> <h1 style="text-align: center; background-color: #FFD700; border: 2px solid #FFD700; padding: 5px;">ROTARY CLUB OF KAINAN EAST</h1>
---	---

第 1870 回例会

平成 28 年 4 月 11 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. 出席報告
 会員総数 48 名 出席者数 28 名
 出席率 58.33 % 前回修正出席率 68.75 %

4. 会長スピーチ 会長 阪口 洋一 君

みなさん、こんにちは。本日の卓話は、フィリピン・マダウエイスト RC を訪問された時の現地での奉仕活動報告を寺下さんをお願いしております。寺下さん、よろしくお願いいたします。



4月9日に行われました宮崎中央ロータリークラブ創立30周年記念式典にご出席していただきました会員の皆様ありがとうございます。

4月9日地区国際奉仕委員長会議に出席していただきました深谷委員長ありがとうございます。

4月はロータリーの重点分野の1つである「母子の健康月間」です。ガバナー月信から記事を引用して少しお話をさせていただきます。

5歳未満の幼児及び妊婦の死亡率と罹患率を削減し、母子に対してより多くの基本的な医療と保険ケアを提供し、母子の健康に関連した業務に従事している者や、それを目指す者を対象とした研修や奨学金の支援を強調する月間です。家庭・地域社会・経済の健全性は女性の健康と密接な関係にあり、我が国や欧米先進国では医療の飛躍的進歩に伴い母子の健康は高水準に保たれておりますが、世界のどこかでは今なお妊娠出産の為に女性が100秒に1人の割合で命を落としています。母親と子供の健康は密接に関連しており母親の死亡率を下げることは子供の健康を改善するため最優先で取り組まれる重要事項です。子供の死亡率は1990年以降減少しつつありますが全世界で毎年880万人(毎時1,000人以上)の幼児が死亡しています。

これらの幼児の内、生後1か月から5歳未満の主な死亡の原因は肺炎、下痢、マラリア、麻疹及びHIVです。これらは良好な栄養補給や予防注射により予防可能です。世界のロータリアンはポリオプラスを通じてこの点に大きな貢献を果たしております。女性が妊娠出産に関連して死亡するリスクは先進国では3万分の1であるのに対し貧しい発展途上国では7分の1と驚くべき地域格差が認められます。

母子の健康に関するリスクは発展途上国に限定されたものではなく、どの地域にあっても、脆弱な人びとが存在する限りそうした人々に対し簡便かつ利用しやすく、特別な技術を要せず、費用対効果が高い方法で対応を講じることが必要です。私たちロータリアンは地域社会と手を携えて、奉仕の理念の下に、この対応に感心を持ち関わる必要があると思えます。ご清聴ありがとうございました。

5. 幹事報告 幹事 横出 廣 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山西 RC 4月27日(水) → 4月28日(木)
18:00～ 三八波「夢ごてん」

6. 会員卓話

フィリピン・マダウエイスト RC 訪問報告
寺下 卓 君

海南東 RC と海南西 RC は、第3860地区のフィリピンのマダウエイスト RC との共同で、フィリピン、セブ島における貧しい地域での就業支援プロジェクトとして、ミシン50台を寄贈しました。



海南東 RC とフィリピンのマダウエイスト RC とは友好クラブとして、2003年から毎年、共同プロジェクトを実施しており、これまで、多くの世界社会奉仕活動に取り組んできました。この間、海南西 RC にも協力を要請し、給水設備や車椅子の支援、教育支援として、パソコン、テレビ、教育図書等の寄贈などの支援プロジェクトを行ってきました。また、2008年には、第3860地区が全体で取り組んでいる「100万本のマングローブ植林プロジェクト」に対し、当地区や地区内のクラブも支援するなど、地区ファンドを活用した数多くの社

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会報・広報・雑誌・IT委員会 委員長:三木 正博 副委員長:寺下 卓

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

会奉仕プロジェクトを行いました。フィリピンが抱えている問題は、水、識字、保健・飢餓に至るまで、ロータリーが取り組んでいる社会奉仕活動と大きな関わりをもっています。

今回の就業支援プロジェクトの背景として、フィリピンでは、未だ多くの人達が就業できず、貧しく、安定した仕事を持っていない状況にあります。親が貧しいため、子供は学校にも行けず、場合によっては、見捨てられるなどの悲惨な問題点が残されています。教育を受けられず、字も読めないため、就職の機会が無いという状態が親から子に伝わり、悪循環となっているのです。こうしたことから、現地のマンダウエ・イーストRCは、RCC（ロータリー地域社会共同隊）組織をつくり、貧困からの脱却を目指し、貧しい地域での教育や就業支援を行っています。

今回の私達の訪問は、2月25日から28日の4日間。プロジェクトの視察は、26日の早朝からでした。まず、Gilutongan Islandと言う、小さな島に船で行きました。



この島のプロジェクトは、今回の私達の支援ではなかったのですが、水と教育の支援プロジェクトで、160個のポリタンクと

アメリカからの古本を寄贈するものでした。この島には、1,200人の住民がいる中、飲料水は雨水に頼っており、集会所や小学校に小規模な給水タンクがあるだけで、不足分は船で運搬するとのこと。また、学校での教育も本が不足しており、英語圏のアメリカからの支援が役立ちました。

その後、急ぎ、私達のプロジェクトである就業支援（ミシン）の最初の現場へ直行。マクタン島の Cordova 地区とセブの Inayawan 地区、SAN PIO 地区の3箇所、それぞれ、RCCが世話する作業場を訪問しました。小さな家が密集する集落の中の作業場でしたが沢山の住民が迎えてくれ、プロジェクトの説明と受けました。働く人は、子育て中の母親が大半で、ミシンの訓練をしながら、RCやRCCから受注した縫製作業に取り組んでいました。



この後、急ぎ、私達のプロジェクトである就業支援（ミシン）の最初の現場へ直行。マクタン島の Cordova 地区とセブの Inayawan 地区、SAN PIO 地区の3箇所、それぞれ、RCCが世話する作業場を訪問しました。小さな家が密集する集落の中の作業場でしたが沢山の住民が迎えてくれ、プロジェクトの説明と受けました。働く人は、子育て中の母親が大半で、ミシンの訓練をしながら、RCやRCCから受注した縫製作業に取り組んでいました。

現地のマンダウエ・イーストRCは、少ないメンバー数の中で、RCC（ロータリー地域社会共同体）や近隣クラブと協力し、地道に支援活動に取り組んでいます。全体から見ると小



規模なプロジェクトかも知れませんが、着実に地域に貢献し、根付いています。そして、今回、出会ったフィリピンの子供たちは、笑顔を絶やさず、たくましく生きている姿が印象的でした。ロータリーが支援するフィリピンでの奉仕活動の必要性を改めて再確認し、今後も支援を続けられるよう努力したいと思います。最後にお世話になったフィリピン・セブ島の多くのロータリアンの友情に感謝します。

7. 閉会点鐘

次回例会

第1871回 平成28年4月17日(日)

家族例会 九度山方面

4月は母子の健康月間です



ニコニコ・BOX

- | | |
|----------|--|
| 田岡 郁敏 君 | 葬儀御礼 |
| 阪口 洋一 君 | 宮崎中央RC創立30周年記念式典
に出席できず、すみませんでした。 |
| 横出 廣 君 | 〃 |
| 千賀 知起 君 | 〃 |
| 上野山 雅也 君 | 宮崎中央RC30周年参加メンバー
の方、お疲れ様でした。 |
| 寺下 卓 君 | 宮崎中央RC創立30周年記念式典
に訪問し、楽しく、無事に帰って
きました。旅行添乗員手当を沢山
頂き恐縮しています。皆さんあり
がとうございました。本日フィリ
ピン訪問の報告の卓話よろしくお
願います。 |
| 桑添 剛 君 | 宮崎中央RC創立30周年記念式典
に参加しました。また、フィリ
ピン訪問の報告よろしく。 |
| I DM 1組 | I DMの残金ニコニコします。 |

Rotary NEWS

命を救うきれいな水を

世界には、きれいな水を利用できない人が7億4800万人、汚染水による下痢性疾患で命を落とす子どもが毎日3,000人以上いると言われていいます。このような現状を受け、ロータリーは世界各地できれいな水をもたらすための多くのプロジェクトを実施しています。例えばガーナでは、ロータリーの補助金を活用し、会員が複数の村に20以上の井戸を設置したほか、30の井戸を修復しました。さらに、治療しなければ障害や死にいたる伝染病、ブルーリ潰瘍に関する教育と治療も行っています。この活動で、7万人近い人びとが恩恵を受けています。

